

平成29年度・第39回宮崎県障がい者技能競技大会

縫製競技課題

課題 エプロン製作

支給された裁断済みの材料を用いて、下図スタイルのエプロンを製作しなさい。

1. 競技時間 標準時間 3時間
打ち切り時間 3時間30分

2. 注意事項

- (1) ミシンの調整は、各自で行う。
- (2) 支給材料は、欠陥のない限り再支給はしない。
- (3) 競技中は、工具の貸し借りは禁止する。
- (4) 「標準時間」を超えて作業を行った場合には、その超過時間に応じて減点される。
- (5) 事前に支給された表地は、競技当日に忘れず持参すること。

3. 仕様

- (1) 肩 ひ も：2cmのでき上がり幅で端ミシンのステッチをかける。
- (2) 腰 ひ も：4cmのでき上がり幅で端ミシンのステッチをかける。
- (3) ポケット
ポケット口：1cm、2cmで三つ折り縫いとする。
ポケット付け：図1ポケットの付け方を参照する。
端ミシン、押さえ金の幅(0.6cm)のダブルステッチとする。
- (4) 見返し：見返し布の下側を0.5cm、1cmの三つ折り縫いとする。
- (5) 肩 ひ も：見返しに挟みをつける。
- (6) 袖ぐりカーブ：1cm折りで、袖ぐりから胸のステッチ幅は0.6cmの押さえ幅でかける。
- (7) 脇 と 裾：1cm、1.5cmで三つ折り縫いとする。
ステッチの順序は、裾上げの後、腰ひもを挟み込み脇縫いをする。
- (8) ミシンの運針：ミシンの運針は、3cm間に13～18針(針目1.8mm位)を基準とする。

4. 支給材料

- (1) 表 地：1着分（無地ブロードは、裁断済みで袖ぐり処理済み）
 (2) ミシン糸：1個

5. 競技者の事前作業

競技者は、事前に支給された表地を使用して、大会当日までに下記の作業を行うこと。

- (1) 肩ひも、腰ひも共に片方（各1本）はミシン縫いにより作っておくこと。
 (2) ポケットは、どちらか一方を縫いつけておくこと。
 (3) 印付けを済ませておくこと。（アイロンで縫い代を折らないこと。）

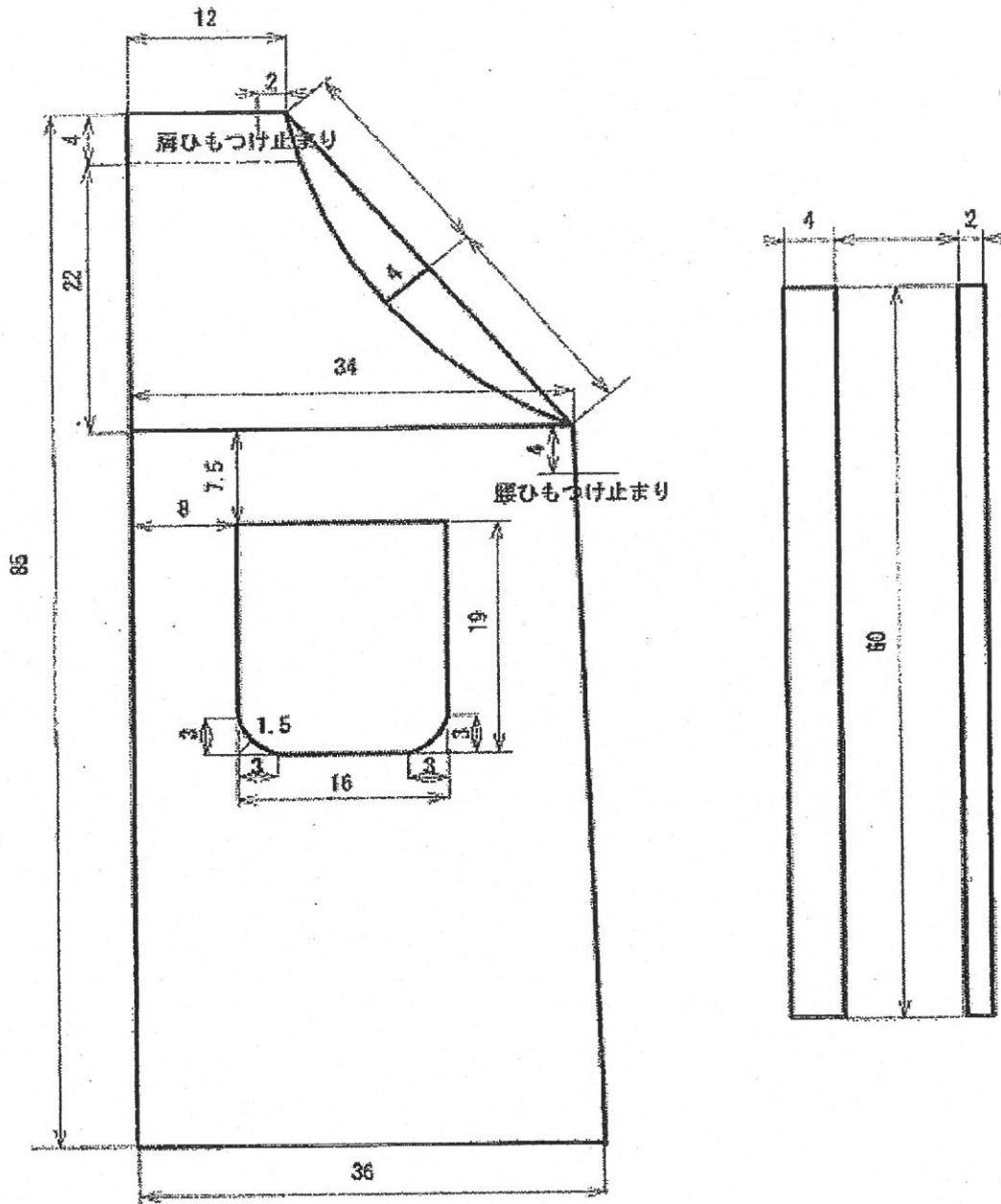
※ 事前に製作した肩ひも、腰ひも、ポケットには、事前に製作したことが分かるように、先端に別の色の生地を縫いつけておくこと。

縫製競技仕様用具一覧表

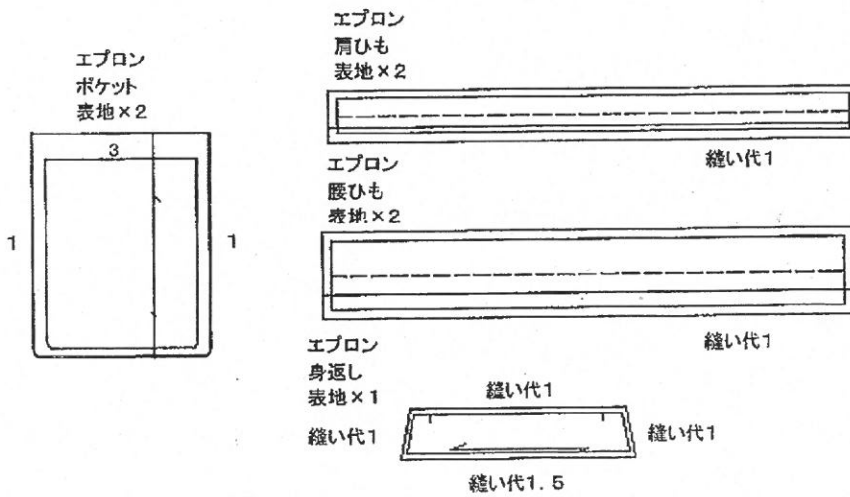
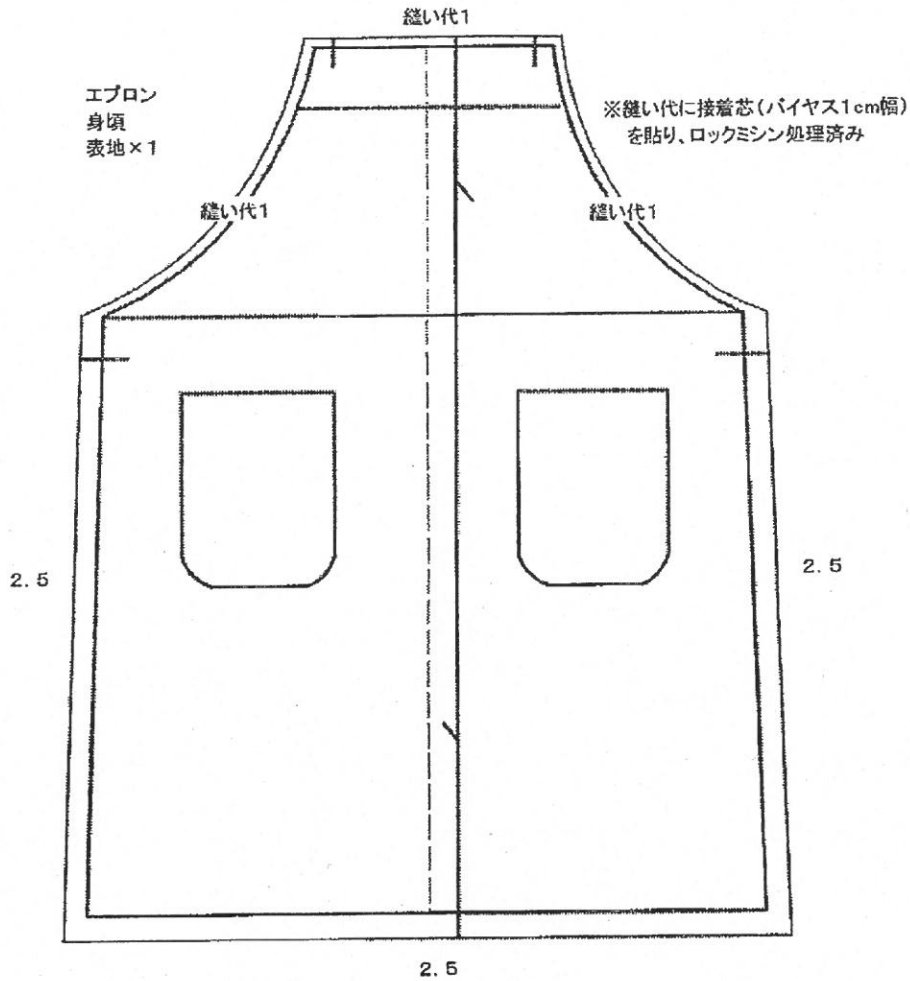
競技者が持参するもの

区分	品名	規格	数量	備考
工具類	はさみ	裁ちばさみ、小ばさみ	適宜	
	ものさし		適宜	ステッチ定規を含む
	アイロン	家庭用スチームアイロン	1台	
	敷き布（アイロン台）		1枚	へら台でも可
	その他必要な補助具		適宜	
競技用材料	表地	事前に支給されたもの	一式	無地ブロードは、裁断済みで袖ぐり処理済みのもの
設備等	ミシン	<ul style="list-style-type: none"> ・工業用（職業用）又は家庭用 ・電動式又は足踏み式 		ミシン糸（支給されたもの）、ボビン、ボビンケース、ミシン針は <u>予備を含めて</u> 持参すること。

エプロン (技能競技大会課題製図)

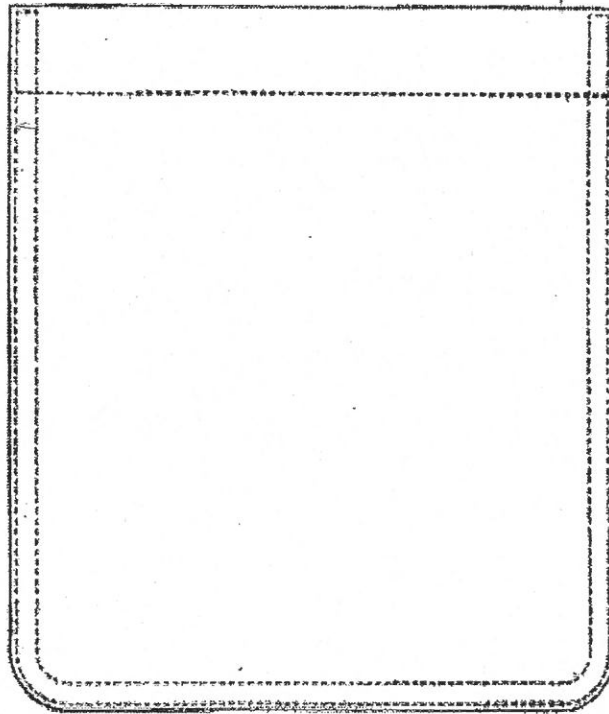


エプロン (技能競技大会課題)



ポケットの付け方

(図1)
押さえ金の幅(0.6)



縫い始め
縫い終わり
(重ね縫い2cm)

端ミシン